

2019 年京大理 2

$n$ が偶数のとき、 $f(n) = n^3 + 2n^2 + 2$  は偶数であり、 $|f(n)|$ が素数ならば $|f(n)| = 2$  である。

$$f(n) = 2 \text{ のとき } n^3 + 2n^2 = n^2(n + 2) = 0 \quad \therefore n = -2, 0$$

$f(n) = -2$  のとき  $n^3 + 2n^2 + 4 = 0$  これを満たす整数 $n$ は存在しない。

したがって、 $|f(n)|$ が素数になる偶数 $n$ は、 $n = -2, 0$  のみであるから、 $n = -3, -1, 1$  について調べる。

$$|f(-3)| = |-27 + 18 + 2| = 7 \quad |f(-1)| = |-1 + 2 + 2| = 3 \quad |f(1)| = |1 + 2 + 2| = 5$$

以上により、求める整数 $n$ は  $\therefore n = -3, -2, -1, 0 \dots\dots$  (答)